

2026年
(令和8年)

年賀状

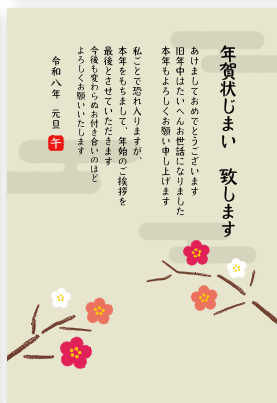
のご準備は
いかがですか。

いつの世になっても変わらない感謝の気持ちを伝える年賀状。多くのデザイン・文例を取り揃えています。

年賀状じまい

今までお世話になった方々へ感謝の意を込めて
年賀状じまいを出したいけどどうしたらよいのか…。
そんな方のために、挨拶文変更オプションをはじめました。

4種類の中から
1つの年賀状を選んでいただき
3種類ある挨拶文への
変更が可能です



文章③	文章②	文章①
お年賀は本年で控えさせていただきますが お付き合いはこれまで同様よろしくお願い申し上げます 令和八年 元旦	年賀状でのご挨拶は本年をもちまして どなたさまも控えさせていただくこといたしました 良きお付き合いはこれからよろしくお願いいたします 令和八年 元旦	歳を重ね筆を執る機会も減つてまいりましたので 本年をもちまして年賀状を終えさせていただきます これまでのお付き合いに心から感謝申し上げます 令和八年 元旦

スリコム
年賀状じまい
ページ



完全オリジナルの
年賀状も承ります。

詳しくは担当営業までお問い合わせください。



その他
にも

新時代の年始の挨拶
メール年賀用のデザイン
も承っております。

メール年賀はローコスト
なので継続しやすい。

楽天市場内ウェブショップスリコムでも年賀状を承っています。

<https://www.daiwa-skk.co.jp>

ネットショップ

スリコム

スリコム

検索

D-WAVE
11

大和写真工業(株) 本社 大阪府豊中市三和町4-3-1
高槻支店 大阪府高槻市明田町1-12

TEL 06-6331-1807 (代)
TEL 072-681-1805 (代)

FAX 06-6332-4453
FAX 072-681-1830

大和写真工業(株)が毎月お客様へ
印刷・複写・デジタルのお役立ち情報をお届けします。

ディー・ウェーブ
D-WAVE
MONTHLY NEWS LETTER PRESS Vol.214



終わりをければ全てよし
それが、顧客満足度を上げる
ピーク・エンドの法則

2025
11
November

2025年4月、大阪・関西万博が開催されたとき、正直なところあまり期待していませんでした。特に最初は費用の増大やパビリオン建設の遅れ、交通機関トラブル、虫問題、バカ高な食事、並ばないのはウソ、など大阪人としても「こらあかんわ」とあきらめモードに。
ところが夏ごろからTV・SNSなどで各国のパビリオンが徐々に話題となり、Youtubeでは競うように「万博攻略動画」がアップされ、人気は最高潮に！
そして予約もできないほどの大盛況の中、日本だけでなく世界の人たちとつながり、未来を語り合った半年間の一大イベントは10月閉幕を迎えました。
で今の私の感想、
「やっぱやってよかったわ」「皆さん、ほんまにおおきに！」

代表取締役 鶴井宏尚



フォントのはなし

G2
サンセリフ

UD新ゴ

最近さまざまなメディアで
取り上げられている『フォント』。

実際、日常生活で色々なフォントを目にします。

駅の案内板や商店の看板、ビルのサインやポスターなど、

何気なく見ているそのフォントには、

単に読みやすく情報を伝えるだけでなく、

“世界観”や“感情”を表現する役目も担っています。

今回はそんなフォントの話をちょこっと。

先日盛大にフィナーレを迎えた大阪・関西万博の会場でも、建物と同じように「文字」がその世界観を演出していました。未来志向のパビリオンでは直線的でシャープなフォント、環境や共生をテーマにした展示では丸みを帯びた柔らかいフォントなど、それぞれが伝えたい世界観を言葉の“カタチ”で表現していました。

また街中に目を向ければ、昭和の商店街に残る丸ゴシック看板、平成に流行したシャープな欧文サンセリフ、そして令和の新店舗に増える“手書き風フォント”や“ゆるいカタカナ”など、それぞれの時代の流行や空気感がそこにあります。



ガンダム館内の
日本語表示には
G2サンセリフが
使用されて
いました



公共の場では
認識性の高い
UD(ユニバーサルデザイン)
フォントが主流に
なっています。



東ゲート EAST GATE

ご存じですか？

フォントにも
賞味期限が
ある？

OSの更新やアプリのバージョンアップなどで、それまで問題なく使えていたフォントが、新しい環境では文字バケや文字トビを起こしたり、未対応or廃盤で使えなくなる場合があります。またデータを渡す場合でも、先方の環境によっては同様の現象が起こる場合があります。

丸ゴシックが
ぜんぶ明朝体に…



動く！

飛ぶ！

バケる！

フォントは環境に応じて変化する！？



WordやExcel、PowerPointなどのファイルを他者と共有した時に、自身のPCでは綺麗に見えた書類が、先方のPCでは違う書体に置き換わっていたり、レイアウトが崩れていたという経験はないですか？

フォントは著作物であり、ライセンスによって利用範囲が厳密に定められています。そのため自分の使ったフォントが他者のPCに入っていないければ同じレイアウトを正確に再現できないことがあります。

こんな時の救世主、その名は **PDF**



正式名は「Portable Document Format」。
その名のとおりデバイスやOSに左右されずにフォントやレイアウトを再現するために開発されました。フォント情報を文書内部に埋め込み、他の環境下でも同じ字形を表示・印刷できるため、レイアウトや構成のチェック、印刷会社への入稿などには、基本的に元の原稿と同じように再現されるので重宝されています。

文字バケやレイアウトくずれ時のためにPDF習慣を！

バージョン2007以降のOfficeアプリには、PDFを書き出す機能が装備されていますので、元データを作成した際に、同じPCと一緒にPDFを書き出しておく安全です。

他者と
データ共有する際も
編集可能な元ファイルと一緒に
確認用のPDFを添付しておく
確実にイメージを
伝えることができます。

想いは確実に
届けよう

